

重点項目(3か年計画)

- 1 財務の健全化
- 2 組織力の強化
- 3 職員力の強化
- 4 地域支援の定着
- 5 利用者サービスの向上

1 財務の健全化

- ・年間利用充足率を90%以上確保する。(定員20世帯)
- ・新棟完成に伴い、利用促進のためのPR活動(一般入所世帯、緊急一時保護事業)
- ・毎月の経営会議(第4月曜)での動向確認と必要な備品購入の検討
- ・積立金の中・長期計画の策定と3%以上の積立金の確保
- ・緊急一時保護の柔軟な受入(5世帯) 目標:年間12世帯以上の受け入れ
- ・ショートステイ事業の開始およびあきる野市との事業内容の協議

2 組織力の強化

- ・内部管理体制における業務の見直し
- ・業務の効率化のためのマニュアル等の見直し
- ・新システム導入に伴う業務改善、書式等の整備
- ・新職能要件および職務権限に基づく人材育成、各種研修会の充実
- ・経営会議、各部署会議の充実および役割分担の明確化

3 職員力の強化

- ・年間研修計画の実施と外部研修の積極的参加
- ・ソーシャルワーカーとしての技術を身につける
- ・法人内(施設体験)交換研修の実施
- ・事例検討会の継続実施(3回以上)と施設内勉強会の実施
- ・基本職能要件の理解と定着
- ・新システム導入に伴い記録の確認、申し送り・日々の記録入力の徹底
- ・チームケアが適切に行えるように、職員個々のスキルアップを図る

4 地域支援の定着

- ・網代地区との合同行事の実施(納涼祭、敬老会、どんど焼き、合同防災訓)
- ・貴志嶋神社の御開帳の手伝い
- ・地域支援事業の展開(でらこや事業、集会室の開放、心理相談、パソコン教室等)
- ・関係機関との更なる連携と協働体制の確立

5 利用者サービスの向上

- ・業務システムの理解と適切な運用
- ・新棟改正に伴う生活の手引きの見直し、改正
- ・各部署連携による自立支援計画の協議、作成(チームケア)
- ・利用者サービスにおけるヒヤリハットの作成および活用の強化
- ・利用者情報や制度関連情報の収集および共有化(制度理解)